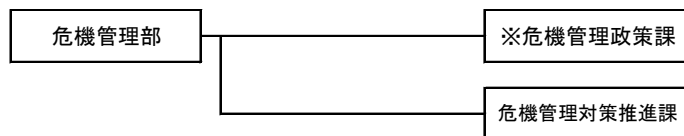


危機管理部 所管事務の概要



危機管理政策課

- (1) 危機管理に係る調査研究、企画、立案及び総合調整に関すること。
- (2) 危機管理に係る初動体制の確立及び総括に関すること。
- (3) 危機管理に関する計画の策定及び推進に関すること。ただし、他の課の所管するものを除く。
- (4) 防災会議に関すること。
- (5) 国民保護協議会に関すること。
- (6) 市民生活における安全対策に関すること。
- (7) 防犯に関すること。
- (8) 消費生活センターに関すること。
- (9) 地域防災センターに関すること。

危機管理対策推進課

- (1) 危機管理に関する計画の策定及び推進に係る調整に関すること。
- (2) 地域防災に関すること。ただし、他の課の所管するものを除く。
- (3) 災害時の救援に関すること。
- (4) 国民保護に関すること。ただし、他の課の所管するものを除く。
- (5) 急傾斜地に関すること。ただし、他の課の所管するものを除く。
- (6) 災害対策本部に関すること。ただし、他の課の所管するものを除く。
- (7) 国民保護対策本部及び緊急対処事態対策本部に関すること。
- (8) 消防団に関すること。
- (9) 消防組合及び水防組合に関すること。

令和 6 年度主要施策の成果と課題

【危機管理政策課】

1. 生活安全推進協議会について

犯罪や事故等の発生防止及び災害時の迅速な対応による被害軽減のために、関係機関・団体等が連携・情報共有を行うとともに、それぞれの活動の活性化・充実に繋げることを目的とし、適宜開催していく。

2. 職員に対する普通救命講習の実施について

応急手当普及員の確保のため、枚方寝屋川消防組合の主催する新規資格取得のための講習を職員 4 人、当該講習受講後 3 年以上が経過した有資格者への再講習を職員 5 人がそれぞれ受講した。また、普通救命講習を受講後 3 年以上が経過する正職員を対象とした、各部署での普通救命講習の再講習実施・受講を支援した。

引き続き、職員の応急手当普及員資格の取得や再講習、新入職員や正職員への普通救命講習・再講習について実施・受講を促進していく。

3. 青色防犯パトロールについて

子どもを狙った犯罪、ひったくり等の街頭犯罪を未然に防止することを目的に、青色回転灯を装着した公用車（危機管理部・子ども未来部・教育委員会事務局・環境部）で、市内の巡回パトロールを実施した。地域においては校区コミュニティ協議会等 12 団体が、各校区を中心にパトロールを実施した。

4. 防犯に関する情報発信及び特殊詐欺被害防止対策について

特殊詐欺発生状況等について、市ホームページ、市公式 LINE、広報ひらかたにて情報発信を行い、より多くの市民に防犯に関する情報を知ってもらうよう努めた。また、本市における特殊詐欺被害の状況について職員研修を行い、特殊詐欺に対する意識の醸成を図るとともに、若年層に対して闇バイト加担防止のため、デジタルサイネージや中学生に配布されているタブレット等を活用して情報発信を行った。

令和 6 年 7 月から市内の 65 歳以上の高齢者のいる世帯に対し、固定電話に接続して使用する特殊詐欺対策機器の貸与事業を開始した（申込件数：579 件）。

5. 防犯カメラ設置事業について

市内各所に設置している街頭防犯カメラの一部更新にあわせて 14 台を増設し、令和 7 年 4 月 1 日の稼働に向け既設分を含めた計 1,048 台の適切な管理運用を行うことにより、通学路等の安全対策をはじめ、ひったくりなど街頭犯罪の未然防止や犯罪発生時の迅速な対応等に寄与した。

6. 防犯灯の整備について

夜間における犯罪の防止及び市民の通行の安全を図るため、枚方市防犯協議会を通じた自治会等に対する防犯灯の電気料金や LED 防犯灯の設置・取替・修繕・LED 化に係る費用の補助を実施し、市民が安心して暮らせる安全なまちづくりを推進した。

7. 地域防災推進員育成研修会等の実施について

自助・共助による防災対策の重要性を地域全体に普及させる役割を担う人材を育成するため、地域防災推進員育成研修会を実施し、28 人（再受講者 3 人を含む）が受講した。更に、継続的に地域防災力を高めていくため、防災の専門的な知識を有した人材の育成が必要であることから、地域防災推進員育成研修会修了者等を対象に、地域防災専門研修を実施し、23 人（再受講者 1 人を含む）が受講した。また、避難所運営における防犯や衛生品の備蓄等といった様々な観点から、防災活動には女性の視点が不可欠であることから、令和 6 年度より女性の積極的な受講を呼び掛けたことで、令和 5 年度に全体の約 20%であった女性の受講者が約 45%に増加した。

8. 枚方市国土強靱化地域計画について

令和 2 年度に策定した枚方市国土強靱化地域計画を踏まえ、「起きてはならない最悪の事態」を回避するための施策の進捗状況を把握し、市の強靱化に向けた取り組みの評価を行った。

9. 消費生活相談について

消費生活相談件数は 3,142 件で、令和 5 年度に比べ 213 件増加（7.3%増）した。

相談のあった販売購入形態ごとの件数は、「通信販売」が最も多く、全体の約 34%を占めている。主な要因としては、近年のスマートフォンの普及により、インターネット通販での商品の購入やサービスの予約が、高齢者を含めた幅広い年齢層でより身近で日常的なものとなったためであると考えられる。

また、年齢別の相談件数としては、60 歳代以上の相談者が全体の約 51%を占めていることから、引き続き高齢者へのさらなる消費者被害防止のための啓発に努める。

10. 消費者への啓発事業について

市民に対し、消費生活の基礎的な知識の習得や悪質商法による被害の未然防止を啓発することを目的に、話題性のあるテーマを取り上げた消費生活セミナーや消費生活相談員を派遣しての出前講座等を開催した。併せて、月刊「くらしの赤信号」の発行や、消費者ホットライン 188（いやや!!）を公共施設のモニター画面に大きく表示し、消費生活相談窓口の周知・啓発に努めた。令和 6 年 5 月の消費者月間での広報紙への特集記事の掲載をはじめ、消費者ホットライン 188（いやや!!）を記載した横断幕を本庁舎へ設置した。

また、令和 4 年 4 月 1 日からの成年年齢引き下げに伴い、対象年齢である市内高校への啓発パンフレットの配布や、枚方市「はたちのつどい」記念小冊子への消費者トラブルの注意喚起をする QR コードの掲載や広報紙・ホームページ等での情報発信に努めた。

11. 消費生活センターの機能強化について

平成 21 年度から地方消費者行政推進事業補助金等制度を活用して、消費生活センターとしての機能を強化するための取り組みを進めている。全国的に高齢者等を中心に消費者トラブルが増加し、悪質化・深刻化していることから、関係機関が連携して地域で高齢者等を見守る「消費者安全確保地域協議会」（平成 31 年 4 月 1 日設置）を開催し、意見交換・情報共有等を行った。

訪問勧誘お断りステッカーや消費者ホットライン 188（いやや!!）チラシの作成・配布などを行い、消費者トラブルの防止に取り組んだ。

【危機管理対策推進課】

1. 自主防災組織の育成・充実について

避難所開設や避難所運営訓練などの自主防災訓練を延べ 43 校区で実施した。

また、令和 6 年 6 月、令和 7 年 1 月に枚方市自主防災組織ネットワーク会議を開催し、届出避難所登録制度や円滑な自主防災訓練等の運営に関する説明を行うとともに、地域防災力向上のため、地域防災の取り組みを牽引する人材育成を目的とした地域防災推進員育成研修会や、地区防災計画の取り組み状況などの報告を行った。

2. 枚方市消防団の活動について

北河内地区支部総合訓練大会での規律訓練（停止間）披露に向け、桜丘北小学校にて夜間の訓練を 7 回にわたり実施した。大規模災害時の対応についての知識、技術の習得を目的に消防署職員指導のもと、消防団の備えと対策についての研修を実施した。その他にも各校区が主催する自主防災訓練に地元の消防団員が参加し、防災に関する知識の伝達や減災に向けた取り組みなど、防災体制の充実に向けた訓練支援を行った。

また、地域コミュニティや自主防災組織と消防団の関係性を深めるため、自主防災ネットワーク会議に消防団長及び副団長が参加した。

3. 全国瞬時警報システム（J-ALERT）の整備・運用について

市民の生命・財産の安全を確保する体制を確立することを目的に、同報系防災行政無線の自動起動により屋外拡声子局から緊急地震速報や国民保護情報を市民に伝達する全国瞬時警報システム（J-ALERT）を平成 23 年 4 月から運用開始しており、緊急時に速やかに情報伝達ができるよう、国と連携し、令和 6 年 5 月、11 月と令和 7 年 2 月に訓練等を実施した。

4. 枚方市地区防災計画の策定支援について

校区や自治会が地域の特性に応じて自由に計画を策定する全体版（地域提案型）の地区防災計画を 10 校区で策定した。また、浸水想定区域外への広域避難や分散避難を目的に、自治会館を避難所として利用するなどのテーマ特化型の地区防災計画を 1 校区及び 3 自治会で策定した。

5. 個別避難計画の策定について

令和 4 年度に実施したモデル事業での知見を活かし、令和 6 年度は浸水想定区域内にある自治会等と連携し個別避難計画を策定した（策定件数：累計 11 件）。

6. 備蓄・物流管理システムの導入について

大規模災害時における、物資の搬送状況の見える化など避難所への物資提供の迅速化と平時における備蓄品管理の最適化を図るために、新たに、災害備蓄品管理システムを導入した。また、導入後については熟練度を高めるため、令和 6 年 12 月に操作研修、令和 7 年 1 月に訓練を実施した。

7. 能登半島地震に係る職員派遣報告会の実施について

令和 6 年 1 月に発生した能登半島地震において被災市を支援するため、令和 6 年 1 月 12 日から 4 月 22 日までの間、避難所運営支援や給水活動などに従事する職員を派遣した。4 月 4 日に、支援にあたった職員から被災地での活動について避難所運営や健康支援業務など、現地での支援の実態や枚方市で活かすべき教訓などについての報告会を行った。

令和 6 年度事務概要

【危機管理政策課】

(1) 防犯対策事業

① 防犯灯補助

(単位：灯、円)

区 分	内 容	灯 数	補助金額
LED 新設補助		33	1,052,852
LED 取替補助		1,767	35,752,504
LED 修繕補助		6	26,380
LED 化補助		86	1,458,160
電気料金補助		27,855	50,524,700

② 啓発活動

主要駅や市内各地域内で防犯に係る広報活動等のキャンペーンを行っている。

実施日	実施内容	実施場所
10 月 20 日	安全・安心まちづくり枚方大会	樟葉駅前芝生広場

③ 青色防犯パトロール実施状況（出動回数）

(単位：回)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
本庁(※1)	7	7	10	11	17	10	19	11	8	10	9	7	126
教育委員会	16	8	8	12	16	8	9	9	9	8	7	11	121
環境部	-	-	3	3	-	4	-	-	3	3	1	-	17

[注] ※1 危機管理部・子ども未来部

(2) 災害見舞金支給状況

(単位：件、円)

区 分	支給世帯数	見舞金支給額
死亡弔慰金	-	-
上記以外	14	620,000
合計	14	620,000

〔注〕死亡弔慰金については、災害見舞金等を合算して支給した場合、その合計額を記載。

(3) 消費生活苦情相談件数

(単位：件)

商 品 別	受付件数	うち苦情件数	苦 情 内 容														
			安全衛生	役務品質 品質・機能	法規・基準	価格・料金	計量・量目	表示・広告	販売方法	契約・解約	接客対応	包装・容器	施設・設備	買物相談	生活知識	その他	
商品一般	354	340	2	3	2	47	－	5	148	317	24	－	1	－	－	－	－
食料品	248	242	23	40	1	49	1	34	159	209	31	－	－	－	－	－	－
住居品	153	142	8	41	4	27	－	10	79	134	16	－	－	1	－	－	－
光熱水品	47	44	1	2	1	13	－	－	26	40	4	－	1	－	－	－	－
被服品	146	140	2	16	2	14	－	9	109	130	22	1	－	－	－	－	－
保健衛生品	196	191	8	23	1	38	－	26	138	175	18	－	－	－	－	－	－
教養娯楽品	258	249	7	42	5	46	－	15	161	234	50	－	－	1	－	－	－
車輛・乗り物	54	51	1	14	1	6	－	－	28	50	13	－	－	－	－	－	－
土地・建物・設備	123	116	6	17	7	26	－	5	71	109	19	－	－	1	－	－	－
他の商品	5	4	－	1	－	－	－	1	4	2	1	－	－	－	－	－	－
クリーニング	10	9	－	6	3	1	－	－	2	9	6	－	－	－	－	－	－
レンタル・リース・貸借	115	110	3	22	10	41	－	2	39	108	14	－	－	－	－	－	－
工事・建築・加工	140	131	2	26	5	25	－	5	90	122	24	－	1	－	－	－	1
修理・補修	70	64	2	15	－	18	－	6	47	64	9	－	－	1	－	－	－
管理・保管	8	8	－	－	－	3	－	－	2	7	3	－	2	－	－	－	－
役務一般	31	31	－	－	－	4	－	－	24	29	－	－	－	－	－	－	－
金融・保険サービス	160	147	－	－	10	38	－	6	70	146	14	－	－	－	－	－	－
運輸・通信サービス	249	242	－	17	6	31	－	5	128	212	37	－	1	－	－	－	－
教育サービス	4	4	－	－	－	2	－	－	1	4	1	－	－	－	－	－	－
教養・娯楽サービス	260	258	－	5	4	49	－	20	168	254	22	－	－	－	－	－	－
保健・福祉サービス	164	153	12	23	8	32	－	16	88	138	31	－	－	－	－	－	4
他の役務	185	173	7	11	4	42	－	14	110	168	26	－	－	－	－	－	3
内職・副業・ねずみ講	59	57	－	－	－	13	－	4	43	57	3	－	－	－	－	－	－
他の行政サービス	19	9	－	－	－	1	－	－	2	10	3	－	－	－	－	－	5
他の相談	84	42															
計	3, 142	2, 957	84	324	74	566	1	183	1, 737	2, 728	391	1	6	4	－	－	13

〔注〕内容は重複しているものがある。

(4) 消費生活セミナー等開催状況

① 消費生活セミナー

(単位：人)

開催日	開催場所	テ　　マ	講　　師	受講者数
5月28日	消費生活センター	物流の2024年問題	国土交通省近畿運輸局 職員	9
6月25日	消費生活センター	キャッシュレス時代のトラブル防止策	大阪府金融広報委員会 金融広報アドバイザー 大久保 育子	17
7月26日	消費生活センター	老後の資産を守る～悪質商法の手口と対策～	大阪府金融広報委員会 金融広報アドバイザー 天辻 悦子	17
7月30日	消費生活センター	おやこで、ライフサイクル(人生)ゲームしませんか	第一生命保険株式会社 社員	2
8月22日	消費生活センター	相続、渡す人と引き継ぐ人、それぞれの立ち位置から考える	大阪府金融広報委員会 金融広報アドバイザー 飛多 朋子	18
10月16日	生涯学習交流センター	詐欺被害に遭わないために	弁護士 梁 龍成	19
11月29日	生涯学習交流センター	環境にやさしい生活術	石けんを使いましょう枚方市民の会 福川 妃路子 枚方市循環型社会推進課 職員	18
12月24日	生涯学習交流センター	資産形成をはじめる前に	財務省近畿財務局 職員	12
2月28日	生涯学習交流センター	知ってなるほど！食品表示の基本	大阪府健康医療部生活衛生室食の安全推進課 職員 枚方市保健所保健衛生課・保健医療課 職員	27

② 消費者教育講演会

(単位：人)

開催日	開催場所	テ　　マ	講　　師	受講者数
1月23日	総合文化芸術センター小ホール	心が満たされる消費をめざして	料理研究家 大原 千鶴	275

③ 消費生活相談員出前講座

(単位：人)

実施日	テ　　マ	対 象 者	受講者数
7月30日	その誘いはサギでは？～消費者トラブルから身を守るために～	新日本婦人の会藤阪長尾班支部員	15
10月3日	消費者問題 見守り講座－悪質商法の手口と対策・見守りや気づきのポイント－	枚方市老人クラブ連合会女性役員	50
11月7日	最近の悪質商法の手口と対策	須山町老人クラブ寿会会員	17
11月19日	消費生活相談の現場からみえてくること	ひらかた権利擁護成年後見センター福祉関係者	36

実施日	テ ー マ	対 象 者	受講者数
1 月 16 日	若者をねらった消費者トラブル（デパート商法・マルチ商法・キャッチセールスなど）	府立香里丘高等学校生徒	211
2 月 12 日	若年者の消費者トラブル～18歳成年制とトラブル事例～	府立むらの高等支援学校保護者	27
2 月 13 日	最近の悪質商法の手口と対策	枚方市地域包括支援センター社協 こもれび市内在住高齢者	9

(5) 消費生活に関する情報提供状況

名 称	内 容
月刊紙「くらしの赤信号」(No.454～465)	各 6,700 部

(6) 地域啓発リーダー活動事業

目 的	地域における消費者被害未然防止のための情報提供などの啓発活動
人 数	92 人（月刊紙配布のみ人数含む）
期 間	令和 6 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日
事業内容	養成講座受講済のリーダーによる月刊紙の地域配布（54 人×12 か月） 令和 7 年 3 月 7 日開催の地域啓発リーダー養成講座により新たに 3 人のリーダーを養成

(7) 消費者団体育成事業

① 消費者団体育成事業応募状況

(単位：団体)

応 募 団 体	1	石けんを使いましょう枚方市民の会
委 託 団 体	1	石けんを使いましょう枚方市民の会

② 消費者団体の活動実施状況

実施日	実 施 場 所
5月21日	市役所別館北側
6月18日	北部支所
7月16日	蹊跼生涯学習市民センター
8月 6日	枚方公園青少年センター
9月17日	サブリ村野
10月15日	牧野生涯学習市民センター
11月 3日	環境フェスタひらエコまつり（穂谷川清掃工場）
11月19日	南部生涯学習市民センター
11月29日	生涯学習交流センター
12月17日	市役所本館北側
2月18日	津田支所
3月18日	市役所本館北側

(8) 計量事務事業

① 計量器等定期検査業務委託料 4,007,766 円

② 計量事務実績

計量検査

	種 別	件 数 等
定期検査	所在場所検査	5 事業者、計量器 6 台
	集合検査（持込検査含む）	377 事業者、計量器 711 台
立入検査	中元・歳末期商品量目立入検査	4 か所 (令和 6 年 7 月 9 日・18 日、12 月 18 日・19 日 計 4 日間実施。検査個数 278 個、不適合個数 - 個)

(9) 消費生活製品等に係る調査事業

(単位：件)

区 分	事 務	件 数
家庭用品品質表示法	家庭用品の品質表示に係る調査・指示等	5
消費生活用製品安全法	消費生活用製品の危害防止に係る調査等	2
電気用品安全法	電気用品販売事業場の立入検査等	5
ガス事業法	ガス用品販売事業場の立入検査等	1
液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律	液化石油ガス販売事業場の立入検査等	2

【危機管理対策推進課】

(1) 防火対策事業

① 消防団出動状況（火災、訓練）

(単位：回、人)

月 別		4 月～6 月	7 月～9 月	10 月～12 月	1 月～3 月	計
種 別	出動回数	22	26	19	16	83
	出動人員	81	88	69	48	286
訓 練	出動回数	82	79	84	48	293
	出動人員	860	819	630	658	2,967

② 啓発活動

(単位：人)

	実施月	内 容	場 所	参加（出動）人数
防 火	4月 5月	山林等火災予防パトロール	東部地域	107
	11月	秋の全国火災予防運動に伴う防火 キャンペーン	枚方市全域	235
	12月	年末警戒パトロール	枚方市全域	320
	2月	春の全国火災予防運動に伴う防火 キャンペーン	枚方市全域	230

(2) 淀川左岸水防事務組合経費負担状況

負 担 金	6,063,000 円
-------	-------------

(3) 自主防災組織活動

① 活動状況

(単位：人)

No.	組 織 名	実 施 日	内 容	参加人数
1	平野校区自主防災組織	令和6年5月12日	総合訓練	220
2	樟葉西校区自主防災組織	令和6年5月17日	個別訓練	33
3	樟葉西校区自主防災組織	令和6年6月15日	個別訓練	29
4	川越校区自主防災組織	令和6年6月23日	個別訓練	50
5	樟葉北校区自主防災組織	令和6年6月30日	個別訓練	40
6	樟葉西校区自主防災組織	令和6年7月6日	個別訓練	38
7	樟葉南校区自主防災組織	令和6年7月7日	個別訓練	42
8	樟葉西校区自主防災組織	令和6年8月24日	個別訓練	40
9	樟葉南校区自主防災組織	令和6年9月7日	個別訓練	36
10	五常校区自主防災組織	令和6年9月8日	個別訓練	50
11	船橋校区自主防災組織	令和6年9月15日	個別訓練	30
12	殿二校区自主防災組織	令和6年9月21日	個別訓練	38
13	牧野校区自主防災組織	令和6年9月22日	総合訓練	100
14	小倉校区自主防災組織	令和6年9月28日	個別訓練	179
15	蹉跎東校区自主防災組織	令和6年9月29日	総合訓練	302
16	菅原東校区自主防災組織	令和6年10月6日	総合訓練	294
17	桜丘北校区自主防災組織	令和6年10月14日	総合訓練	200
18	長尾校区自主防災組織	令和6年11月4日	総合訓練	131
19	山田東校区自主防災組織	令和6年11月9日	個別訓練	600
20	樟葉校区自主防災組織	令和6年11月9日	個別訓練	36
21	招提校区自主防災組織	令和6年11月10日	個別訓練	50
22	伊加賀校区自主防災組織	令和6年11月17日	個別訓練	151
23	中宮校区自主防災組織	令和6年11月17日	総合訓練	184
24	西長尾校区自主防災組織	令和6年12月1日	総合訓練	176
25	藤阪校区自主防災組織	令和6年12月1日	個別訓練	50
26	樟葉西校区自主防災組織	令和6年12月8日	個別訓練	60
27	東香里校区自主防災組織	令和6年12月15日	総合訓練	153
28	樟葉西校区自主防災組織	令和6年12月21日	個別訓練	34
29	樟葉南校区自主防災組織	令和7年1月26日	個別訓練	70
30	禁野校区自主防災組織	令和7年1月26日	総合訓練	203
31	津田校区自主防災組織	令和7年2月2日	総合訓練	150
32	田口山校区自主防災組織	令和7年2月2日	個別訓練	25
33	伊加賀校区自主防災組織	令和7年2月8日	個別訓練	20
34	津田南校区自主防災組織	令和7年2月15日	個別訓練	100
35	樟葉西校区自主防災組織	令和7年2月16日	個別訓練	200
36	五常校区自主防災組織	令和7年2月16日	総合訓練	204
37	蹉跎校区自主防災組織	令和7年2月16日	個別訓練	43
38	香陽校区自主防災組織	令和7年2月16日	個別訓練	80
39	平野校区自主防災組織	令和7年2月23日	個別訓練	110
40	明倫校区自主防災組織	令和7年2月24日	総合訓練	120
41	山田校区自主防災組織	令和7年3月2日	総合訓練	101
42	船橋校区自主防災組織	令和7年3月2日	クロスロードゲーム	50
43	牧野校区自主防災組織	令和7年3月16日	HUG 訓練	15
計				4,837

〔注〕危機管理対策推進課が把握している校区単位の活動のみ記載。

総合訓練：消防組合の全面協力による起震車や煙道体験の他、救急救命講習や水消火器訓練、土のう作り訓練など、多様なメニューで実施している。

個別訓練：主に消防団の指導により、救急救命講習や水消火器訓練などを実施している。新型コロナウイルス感染症に対応した避難所開設・運営訓練についても含まれる。

HUG 訓練：避難所運営をカードゲーム形式で行う体験型訓練を実施している。

クロスロードゲーム：カードゲーム形式で、災害対応を自らの問題として考えるとともに、参加者の様々な意見や価値観を共有できる体験型訓練を実施している。

② 自主防災組織ネットワーク会議開催状況

(単位：人)

開催日	内 容	参加人数
6月7日	自主防災訓練について、地区防災計画について等	96
1月31日	自主防災訓練について、地域防災推進員育成研修会について等	60

(4) 止水板設置費補助件数

(単位：件、円)

件数	補助額
1	479,000

資 料 編

【危機管理政策課】

(1) 新型インフルエンザ関係備蓄品一覧・数量

	品 名	数 量		品 名	数 量
1	マスク	457,508 枚	3	消毒液（手指）	864 L
2	防護服セット	1,200 セット	4	陰圧テント	3 基

〔注〕令和7年3月31日現在。

(2) 消費生活苦情相談件数の年度別推移

(単位：件)

年度 区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
相 談	3,128	2,929	3,142
苦 情	2,942	2,777	2,957

(3) 消費生活セミナーの年度別開催状況

(単位：回)

年 度 区 分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
消費生活セミナー	8	10	9

(4) 消費者団体育成事業の年度別活動状況

(単位：回)

年 度 区 分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
石けんキャンペーン	7	11	12

【危機管理対策推進課】

(1) 消防団構成

(単位：人)

団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	班 長	団 員	計
1	6	11	11	31	49	324	433

〔注〕令和7年3月31日現在。

(2) 災害発生状況(平成10年4月1日～令和7年3月31日)

発 生 年 月 日	被 害 の 状 況	災 害 の 原 因	被 害 箇 所
平成10年10月16日	床 下 浸 水	豪 雨	星丘2丁目 (1件) 牧野阪2丁目 (1件)
平成11年6月27日	床 上 浸 水	豪 雨	宮之阪4丁目 (1件)
	床 下 浸 水		甲斐田町 (1件) 他14町 (39件)
平成12年5月13日	床 下 浸 水	豪 雨	田口1丁目 (1件)
平成12年7月4日	床 下 浸 水	豪 雨	東香里南町 (1件) 茄子作北町 (1件)
平成12年9月10日	床 下 浸 水	豪 雨	尊延寺4丁目 (1件) 尊延寺6丁目 (1件) 藤阪東町4丁目 (1件)
平成12年11月2日	床 下 浸 水	豪 雨	田宮本町 (1件) 楠葉朝日3丁目 (7件)
平成13年8月20日	倒 木	台 風	香里園町 (1件) 東香里新町 (1件)
平成15年5月8日	床 下 浸 水	豪 雨	伊加賀本町 (18件) 渚本町 (8件) 長尾谷町 (7件) 他6町 (8件)
平成16年9月29日	土 砂 崩 れ	台 風	村野本町 (1件)
平成16年10月20日	土 砂 崩 れ	台 風	枚方上之町 (1件) 東藤田町 (1件) 尊延寺5丁目 (1件) 穂谷2丁目 (2件) 穂谷3丁目 (4件)
平成18年7月19日	土 砂 崩 れ	豪 雨	大字穂谷 (1件)
平成20年6月20日	が け 崩 れ	豪 雨	禁野本町1丁目 (1件)
	床 上 浸 水		楠葉朝日3丁目 東船橋2丁目 他 (21件)
	床 下 浸 水		楠葉朝日2～3丁目 楠葉並木2丁目 他 (55件)
	道 路 冠 水		市内各所 (35件)
平成20年8月6日	床 上 浸 水	豪 雨	大垣内町3丁目 池之宮2丁目 北中振1丁目 他 (119件)
	床 下 浸 水		市内各所 (2,042件)
	道 路 冠 水		市内各所 (36件)
平成21年10月8日	倒 木	台 風	市内各所 (20件)
平成22年7月7日	床 下 浸 水	豪 雨	市内各所 (5件)
	道 路 冠 水		市内各所 (6件)
平成22年7月14日	道 路 冠 水	豪 雨	市内各所 (3件)
平成23年7月19日	倒 木	台 風	出口5丁目出口西公園 (1件) 東香里3丁目 (1件)
平成24年6月22日	里道法面崩壊	豪 雨	杉1丁目 (1件)
平成24年7月21日	道 路 冠 水	豪 雨	津田 (3件)
	床 下 浸 水		藤阪 (1件)
平成24年8月14日	床 上 浸 水	豪 雨	市内各所 (297件)
	床 下 浸 水		市内各所 (3,200件)
	道 路 冠 水 農 地 被 害 河 川 被 害		市内各所 (245件)
平成25年8月23日～24日	床 上 浸 水	豪 雨	宮之阪 (7件)
	床 下 浸 水		宮之阪 (約120件)

発 生 年 月 日	被 害 の 状 況	災 害 の 原 因	被 害 箇 所
平成 25 年 8 月 23 日～24 日	道 路 冠 水	豪 雨	宮之阪 杉田口禁野線 (甲斐田新町付近) 北中振 (3 件)
	停 電		渚内野 渚西 三栗 (約 200 件)
平成 25 年 8 月 25 日	道 路 冠 水	豪 雨	市内各所 (10 件)
	集合住宅の擁壁一部損壊		香里園桜木町 (1 件)
平成 25 年 9 月 3 日	道 路 冠 水	豪 雨	東山 2 丁目 (1 件) 北山 1 丁目 (1 件) 田口 1 丁目 (1 件)
平成 25 年 9 月 15 日～16 日	床 上 浸 水	台 風	市内各所 (50 件)
	床 下 浸 水		市内各所 (1,248 件)
	道 路 冠 水		招提田近 町楠葉 大垣内町 他 (22 件)
	倒 木		菊丘町 大垣内町 楠葉並木 他 (38 件)
	消 毒		市内各所 (416 件)
	道 路 陥 没		町楠葉 三栗 楠葉朝日 北中振 他 (16 件)
	土 砂 崩 れ 法 面 崩 落 (農 地 含)		宮之阪 杉 藤田町 尊延寺 他 (331 件)
	一 部 家 屋 損 壊		杉 尊延寺 (4 件)
平成 26 年 8 月 9 日～10 日	道 路 冠 水	台 風	楠葉並木 招提田近 上島東 茄子作 出口 他 (6 件)
	倒 木		藤阪南 香里園町 穂谷 (3 件)
	消 毒		楠葉朝日 南楠葉 村野本町 西禁野 山之上 他 (22 件)
	土 砂 崩 れ 法 面 崩 落 (農 地 含)		穂谷 尊延寺 杉 津田 田口山 他 (16 件)
平成 26 年 10 月 13 日～14 日	倒 木	台 風	宮之阪 (1 件)
平成 30 年 6 月 18 日	人 的 被 害	地 震 (大阪北部地震)	軽傷 (23 人)
	住 家 等 (罹災証明書発行件数)		全壊 (1 件) 半壊 (12 件) 一部損壊 (7,043 件)

発 生 年 月 日	被 害 の 状 況	災 害 の 原 因	被 害 箇 所
平成 30 年 6 月 18 日	その他物的被害 道 路 被 害 公 園・緑地被害 土砂崩れ・法面崩壊 倒 木 河 川 被 害 水 道 被 害 下水道・水路被害 た め 池 被 害	地 震 (大阪北部地震)	被害箇所 市内全域 (93 件) (18 件) (3 件) (1 件) (2 件) (34 件) (16 件) (4 件)
平成 30 年 9 月 4 日	人的被害	台 風 (台風 21 号)	軽傷 (11 人) ※うち 2 人は中等傷
	住 家 等 (罹災証明書発行件数)		全壊 (5 件) 半壊 (8 件) 一部損壊 (5,418 件)
	その他物的被害 道 路 被 害 公 園 被 害 倒 木 等		被害箇所 市内全域 (392 件) (134 件) (139 件)

(3) 防災備蓄品一覧・数量

① 朝日丘備蓄倉庫（枚方市朝日丘町 2 番 17 号）

	品 名	数 量		品 名	数 量
1	アルファ化米	50,500 食	14	毛布	1,574 枚
2	粉ミルク	1,586 袋	15	テント	12 台
3	ほ乳ビン	650 本	16	生理用品	6,680 枚
4	発電機	4 台	17	子ども用おむつ	6,452 枚
5	コードリール	2 個	18	大人用おむつ	1,446 枚
6	電気ポット	19 個	19	タオル	918 枚
7	カセットコンロ	25 個	20	工具類（スコップ等）	1 式
8	カセットボンベ	47 本	21	救助資機材	1 式
9	ラジオ（ライト付き）	51 個	22	電池	3,604 本
10	投光器	4 台	23	排便収納袋	5,400 枚
11	ライト	65 個	24	土のう袋	46 袋
12	救急箱	20 箱	25	食器類	1 式
13	ブルーシート	399 枚	26	断熱シート	103 枚

② 交北公園備蓄倉庫（交北 4 丁目）

	品 名	数 量		品 名	数 量
1	毛布	3,240 枚	4	土のう袋	1,200 枚
2	救助資機材	1 式	5	ブルーシート	10 枚
3	ポリタンク	27 個	6	タオル	850 枚

③ 公害監視センター跡地及び第 1 次避難所保管数量

	品 名	数 量		品 名	数 量
1	ブルーシート	1,482 枚	4	救助袋	14 袋
2	食器類	1 式	5	タオル	189 枚
3	救助資機材	1 式	6	ライト	890 本

④ 第1次避難所における分散備蓄実施状況

- (a) 次の避難所には、毛布 1,000 枚、断熱シート 500 枚、ブルーシート 100 枚、簡易トイレ 5 基、簡易ベッド 15 台、パーティション（個人用）15 台、パーティション（世帯用）1 台、避難所開設キット一式を備蓄している。

北部方面	樟葉北小学校	南部方面	サブリ村野
	樟葉小学校		山之上小学校
	樟葉西小学校		川越小学校
	樟葉南小学校		蹉跎東小学校
	船橋小学校		五常小学校
	牧野小学校		開成小学校
	殿山第二小学校		伊加賀小学校
	招提小学校		蹉跎小学校
	平野小学校		香陽小学校
	大阪歯科大学（牧野学舎）		蹉跎西小学校
			第二中学校
中部方面	西牧野小学校	東部方面	香里小学校
	小倉小学校		春日小学校
	交北小学校		東香里小学校
	山田東小学校		長尾小学校
	枚方市立総合体育館		西長尾小学校
	殿山第一小学校		田口山小学校
	山田小学校		菅原小学校
	禁野小学校		菅原東小学校
	磯島小学校		藤阪小学校
	中宮小学校		氷室小学校
	明倫小学校		関西外国語大学 学研都市キャンパス
	桜丘北小学校		津田小学校
	桜丘小学校		津田南小学校
	枚方小学校		
	枚方第二小学校		

- (b) 次の避難所には、収容予定人数を勘案し、下記数量を備蓄している。

	牧野生涯学習市民センター 牧野北分館	枚方公園青少年センター	総合文化芸術センター 別館
毛布	200 枚	300 枚	300 枚
断熱マット	100 枚	150 枚	150 枚
ブルーシート	20 枚	30 枚	30 枚
簡易トイレ	2 基	3 基	3 基
簡易ベッド	15 台	15 台	15 台
パーティション（個人用）	15 台	15 台	15 台
避難所開設キット一式	1 セット	1 セット	1 セット

〔注〕その他、各避難所に対する追加配備分の簡易ベッド、パーティション（各 30 台）及び旧高陵小学校の備蓄品については、伊加賀スポーツセンターで一時的に備蓄。

⑤ 消防団の消防車庫及び津田・香里ヶ丘・北部の3支所（1か所当たりの救助救出用資機材）

	品 名	数 量		品 名	数 量
1	油圧式ジャッキ	1 個	7	ハンマー	1 本
2	折りたたみリヤカー	1 台	8	つるはし	1 本
3	ボルトクリッパー	1 本	9	のこぎり	1 本
4	スコップ	2 本	10	斧	1 本
5	平バール	1 本	11	ロープ（12mm×20m 巻）	1 本
6	平バラシバール	1 本	12	資機材収納袋	1 袋

⑥ 地域防災センター地下備蓄倉庫（枚方市車塚 1-1-1）

	品 名	数 量		品 名	数 量
1	アルファ化米	70,699 食	13	電気ポット	30 個
2	遺体袋	100 枚	14	電池類	1,100 個
3	カセットコンロ	27 個	15	トイレットペーパー	3,120 巻
4	簡易トイレ	519 個	16	土のう袋	4,351 枚
5	救急用資機材	1 式	17	ブルーシート	65 枚
6	工具類	1 式	18	間仕切り	19 個
7	コードリール	20 個	19	毛布	2,604 枚
8	子ども用おむつ	1,718 枚	20	簡易トイレ用テント	494 個
9	自転車	10 台	21	大人用おむつ	924 枚
10	食器類	1 式	22	投光器	4 台
11	タオル	1,636 枚	23	排便収納袋	11,100 個
12	断熱シート	839 枚			

⑦ 非常用発電機・投光器・蛍光灯一覧・数量

	設置か所	発電機	投光器 500W	投光器 300W	蛍光灯 40W
1	第 1 次避難所（52 か所）	52 台（各 1 台）	52 台（各 1 台）	52 台（各 1 台）	-
2	ラポールひらかた	1 台	-	-	-
3	香里ヶ丘支所	3 台	-	-	25 機
4	津田支所	3 台	-	-	25 機
5	北部支所	3 台	-	-	25 機
6	旧市民会館	2 台	-	-	-
7	市役所	4 台	-	-	75 機
8	伊加賀スポーツセンター	1 台	1 台	1 台	-
合計		69 台	53 台	53 台	150 機

危機管理部 所管施設の概要

(令和 7 年 4 月 1 日現在)

施 設 名 区 分	所 在 地	開 設 年 月 日	敷 地 面 積 (㎡)	建 物 面 積 (㎡)	建 物 構 造
防災備蓄倉庫	朝日丘町 2-17	平成 2 年 4 月 1 日	270	308.372	鉄骨造 2 階建
消防倉庫兼車庫	大垣内町 3 丁目 11-40	平成 3 年 5 月 20 日	145.01	154.98	軽量鉄骨造 2 階建
交北公園備蓄倉庫	交北 4 丁目	平成 16 年 4 月 1 日	交北公園内	52.10	鉄骨造 平屋建
地域防災センター (地下備蓄倉庫含む)	車塚 1-1-1	平成 17 年 4 月 17 日	輝きプラザ きらら内	553.11	鉄骨鉄筋コンクリート造 8 階・地下 1 階建 (8 階・地階部分)
殿二分団四ヶ郷班消防 ポンプ車車庫	養父東町 1385-5	平成 22 年 10 月 29 日	34.46	19.95	鉄骨造 平屋建
殿二分団住宅班消防ポ ンプ車車庫	牧野本町 1 丁目 210-19	平成 24 年 9 月 14 日	50.58	22.28	鉄骨造 平屋建
消費生活センター	岡東町 19-1	昭和 55 年 4 月 1 日 (移設) 令和 6 年 9 月 17 日	ステーション ヒル枚方内	109.77	鉄骨鉄筋コンクリート造 29 階建 (6 階一部分)